

<p>速報第3856号 R6.9.25発行 総務課 扱</p>	<p>道議会における質疑・質問及び答弁要旨</p>	<p>6年・3定 一般質問 9月25日</p>	<p>質問者</p>	<p>丸山 はるみ 議員 日本共産党 (小樽市)</p>
<p>質 疑 ・ 質 問</p>		<p>答 弁</p>		<p>担 当 課</p>
<p>六 障がい者の生活基盤確保等について (一) 特別支援学校等卒業生の進路等について 我が会派は道立紋別養護学校を訪れ、知的障がいを持つ生徒の卒業後の進路について調査を行いました。2000年度から2018年度までの同校高等部卒業生50名のうち、施設やグループホームに入所できた生徒は、短期入所も含めて11名、残りの39名は自宅を生活の場としています。 生徒の大半は入所施設やグループホームを希望していますが、全道的に空きがなく、やむなく待機をしている現状です。 特別支援学校等の生徒が希望しても施設の受け皿がなく自宅から離れられない現状について、教育長は全道的実態をどう把握しているのでしょうか。現状に対する認識と併せて伺います。</p>		<p>(教育長) 特別支援学校卒業生の進路状況等についてですが、道立特別支援学校の卒業生につきまして、道教委では毎年度調査を行っており、本年3月の状況といたしましては、卒業生1,034名のうち、一般及び福祉的就労が約930名、進学が約30名であり、また、居住状況につきましては、自宅が約830名、グループホームや施設の入所が約190名となっております。 自宅居住者は、自宅から就労先や進学先に通う方がいたり、療養している方などがおり、自宅居住者の中には本人や家族の希望により、自宅を選択しているケースもあると伺っております。 国では、施設等への入所状況等について、本年度から、「入所施設の在り方に関する調査研究」を行っていることと承知しており、道教委といたしましては、こうした国の動きなども注視しながら、関係部局や各特別支援学校と連携し、適切に対応してまいります。</p>		<p>特別支援教育課</p>
<p>(二) 施設・グループホーム待機者の全道的実態把握と公表について 各学校からの聞き取りによると、入所施設及びグループホームの希望者数、実際の入所者数を把握しているとのことですが、全道的な実態把握は行われていません。 これを教育庁として集約し、特別支援学校卒業生の施設・グループホーム入所と待機状況を明らかにすることを提案します。 知事部局を含む関係機関と共有することで、希望する選択ができない障がい者の実態を広く知ってもらい、希望に見合った対策にするための仕組みを構築していく必要があると考えますが、教育長の見解を伺います。</p>		<p>(教育長) 今後の取組についてですが、道教委では、各特別支援学校の進路指導担当で構成いたします進路指導連絡協議会におきまして、グループホームや施設への入所を希望する生徒の状況等について情報交換を行っており、その中で、卒業後の生活の場について、「入所施設の受け入れ先が少なく、空きがない」、「支援度の高い方に対応したグループホームに入りたい」など、生徒や御家族には様々なニーズがあると承知しております。 道教委といたしましては、障がいのある生徒が、卒業後も安心して生活を送ることが重要と考えており、今後も、各地域において、福祉や教育、行政などの関係機関との連携を深めてまいります。</p>		<p>特別支援教育課</p>
<p>(再質問) 教育長に訴えたいのは、障がいのある子のいる家庭の大半は親亡き後に不安を抱えています。行き場所が決まらず自宅に留まり続けることがどれだけ将来不安となっているか、教育長にはその不安に寄り添っていただきたいと思えます。 訪問した紋別養護学校の進路担当教員は、生徒一人一人の実態を把握し、卒業後も面談を行うなど、生徒の希望進路実現のための努力をされています。 各学校が把握している実態を集約することは、生徒の進路を実現させる観点からも意義あるものと考えますが、いかがでしょうか。 国は待機状況に関する実態を把握する方向で検討しています。教育庁も実態把握を行い、生徒の進路希望実現の方策を検討するべきではないでしょうか。いかがでしょうか。</p>		<p>(教育長) 特別支援学校卒業生の進路状況等についてですが障がいのある生徒が、卒業後も安心して生活を送ることは重要なこととございます。 国におきましては、「入所施設の在り方に関する調査研究」を行うに当たり、「まずは各自自治体での待機者の定義や把握状況などについて調査することを検討する」としており、道教委といたしましては、こうした国の動きを注視しつつ、進路指導情報の共有に向けた検討も含め、特別支援学校等との連携をより一層深めますとともに、引き続き、各学校において生徒一人一人に寄り添った進路指導を進めてまいります。</p>		<p>特別支援教育課</p>